

11時限目
心を育てる時間

こもろの時間

小諸市教育委員会事務局

人権同和教育課は、部落差別をはじめ様々な差別の解消のために、一人ひとりの人権意識を高める研修、啓発などを行っています。

インターネットなどの誤った情報に惑わされることなく、正しい知識を持って判断していただけるよう、地域の人権懇談会や公民館人権同和教育研修講座のほか、学校、企業等様々な場において、教育と啓発活動の推進に努めています。

人権同和教育に対する共通の認識を深めるため、市内幼稚園・保育園、小中学校、高校・養護学校の先生方で小諸市幼保小中養高人権同和教育研究委員会を組織し、小中学校においては、長野県独自の人権教育の副読本である「あけぼの」も活用しながら、人権同和教育を実施しています。

★学校での取り組みをご紹介します★

「人権啓発作品コンクール」 市内小中学校の児童・生徒の皆さん から、ポスター・標語・作文を募集 しています。

令和4年度の最優秀賞受賞者の作品を啓発用ポスターにしました。各区の掲示板や市の施設、学校等に掲示されていますのでご覧ください。また、今年度も同様に作品の募集を行っておりますので、多くの小中学校児童・生徒の皆さんからのご応募をお待ちしています。

*各学校を通じて応募をお願いします。



8月1日(火) 晴れ 日直 こもろん

「人権の花運動」 令和4年度は野岸小学校で、令和5年度は千曲小学校で 取り組まれています。

長野地方法務局佐久支局・佐久人権擁護委員協議会の人権啓発活動として、佐久地域の小学校へ順番に、花の種子や苗等を配布して、花を協力して育てることで、生命の尊さを実感し、豊かな心を育み、優しさと思いやりの心を体得することを目的とした「人権の花運動」が実施されています。



令和4年度 野岸小学校



令和5年度 千曲小学校

